

秋晴れの下、心地よい風 第32回健康ウォーク 10月2日



◆主な内容

- 加茂市の財政状況～令和3年度決算から～… ②④
- 令和3年度決算…………… ⑤
- かも防災・行政ナビが始まります…………… ⑥⑦
- 加茂市CSO就任のごあいさつ…………… ⑧
- シリーズ・ごみ焼却場の今と今後…………… ⑨
- ニューストピックス…………… ⑩⑪
- お知らせ…………… ⑫⑬⑭
- 加茂の風土記…………… ⑯
- 暮らしのカレンダー…………… ⑰
- かもぴく…………… ⑱

加茂市の財政状況

～令和3年度決算から～

加茂市長 藤田明美



令和3年度決算から加茂市の財政状況をご説明いたします。実質単年度収支、財政調整基金、経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率について解説し、主要な指標について加茂市の過去の数値と比較しながら財政状況をチェックします。

用語の説明については、わかりやすくお伝えするため大まかに表現しています。

実質単年度収支

当該年度のみの収入と支出の差です。これが赤字になると、その年度の収入だけでは必要な支出がまかないきれなかったことを意味しています。

令和元年度は財政調整基金以外の基金を取り崩して黒字となりましたが、令和3年度は令和2年度に引き続き基金を取り崩すことなく黒字となりました。

実質単年度収支が黒字になることで、財政調整基金を積み立てることができるようになります。

財政調整基金

家計の貯金に例えることができます。収入が著しく減った時や、一時的な支出が必要になった時などに取り崩しています。行財政健全化推進計画では、令和2年度末に7千万円、令和3年度末に2億4千万円、令和4年度末までに3億円を積み立てることを目標としています。

令和3年度末の残高は、約4億1300万円で1年前倒しで目標額を達成することができました。

表1 令和2年度と令和3年度的主要な財政指標の比較

区分	令和2年度	令和3年度
実質単年度収支	4億9,748万円	8億1,079万円 (+3億1,331万円)
財政調整基金残高	7,226万円	4億1,261万円 (+3億4,035万円)
財政力指数	0.425	0.414 (-0.011)
経常収支比率	95.5%	89.5% (-6.0%)
実質公債比率	9.3%	9.1% (-0.2%)
将来負担比率	114.6%	99.0% (-15.6%)

財政力指数

財政の豊かさの程度を表し、数値が大きいほど豊かであると判断できます。市の標準的な税収入の標準的な経費に対する割合で過去3年間の平均値です。1を超えると収入が経費より多いと言えます。

加茂市の令和3年度の財政力指数は0.414なので収入が足りず、国からの財源に依存している状況です。近年は横ばいで推移しています。

経常収支比率

財政のゆとりの程度を表し、数値が小さいほどゆとりがあると判断できます。経常経費（毎年度決まって出ていく支出）の経常一般財源（毎年度決まって入ってくる収入）に対する割合です。令和3年度は89.5%と令和2年度と比較して6.0ポイント改善されましたが、一時的な普通交付税の増額が要因のため、自由に使えるお金が多くなったとは言えない状態です。

実質公債比率

毎年の借入金返済額の財政規模に対する割合で、過去3年間の平均値です。18%以上となると市債の借りに許す必要となります。令和3年度は9.1%となり改善しましたが、こちらも普通交付税の一時的な増額が要因であることから油断はできません。

将来負担比率

借入金残高など負債の財政規模に対する割合で、将来負担すべき負債額について過大かどうかを測ります。財政調整基金残高や普通交付税の増により、令和3年度は99.0%に改善されました。

主な財政指標

表2 その他過去の主な財政指標

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度(令和元)度
実質単年度収支	△1億7,703万円	3,444万円	8,391万円
財政調整基金残高	87万円	2,237万円	1,351万円
財政力指数	0.424	0.426	0.426
経常収支比率	99.9%	98.6%	98.5%
実質公債比率	12.3%	11.3%	10.1%
将来負担比率	124.3%	121.9%	123.0%



行財政健全化推進計画の進捗状況について（令和3年度実績）

令和2年2月に策定した「行財政健全化推進計画」の令和3年度における取組状況を報告します。

この計画では、市民の安心・安全な暮らしを守ることができるよう、また加茂市の未来のための新しい事業に迅速に対応できるように財源を生み出すため、実質単年度収支の黒字化及び令和4年度末の財政調整基金残高3億円にするための取組と目標効果額を設定しています。

1 施策の効果額 ※目標効果額：計画16ページ「(10)行財政健全化施策の効果額一覧表」で掲げた額

項目	目標効果額	令和3年度実績額	目標額との差
人件費の抑制	6,000万円	4,312万円	△1,688万円
補助金の見直し	4,000万円	7,940万円	3,940万円
事務・事業の見直し	7,300万円	1億5,662万円	8,362万円
自主財源の確保	2,200万円	2億7,909万円	2億5,709万円
下水道使用料の改定	2,700万円	3,114万円	414万円
合計	2億2,200万円	5億8,937万円	3億6,737万円

- ◆令和3年度は、目標効果額合計2億2,200万円に対して、5億8,937万円の実績となり、目標を上回る結果となりました。
- ◆「人件費の抑制」については、組織再編に加え、新規事業の立ち上げも多かったことから、新規採用職員数を予定通り抑制することができなかつたため、目標を達成できませんでした。
- ◆「事務・事業の見直し」については、加茂美人の湯への指定管理者導入による効果額5,583万円や電気契約の見直しによる効果額3,019万円などにより、目標を上回りました。
- ◆「自主財源の確保」については、ふるさと納税の返礼品の拡充や広告宣伝の強化による寄附金額の増に伴う効果額2億2,774万円や市税等の徴収体制の強化による収納率の向上に伴う効果額4,828万円などにより、目標額を大きく上回りました。

2 収支の状況（普通会計）

単位：万円

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳入	117億9,282	112億9,277	113億1,225	150億969	136億9,902
歳出	117億5,883	112億3,499	111億7,959	144億4,432	126億5,991
実質収支	223	1,492	1億743	5億4,597	10億1,610
実質単年度収支	△1億7,703	3,444	8,391	4億9,748	8億1,079

※実質単年度収支：単年度収支に実質的な黒字要素（財政調整基金への積立額や市債の繰上償還）を加え、赤字要素（財政調整基金の取崩し額）を差し引いた額

※単年度収支：実質収支（歳入から歳出を差し引いた額から翌年度に繰り越した事業の財源を控除した額）から、その前年度の実質収支を差し引いた額

3 財政調整基金の残高

単位：万円

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財政調整基金残高	87	2,237	1,351	7,226	4億1,261

令和3年度末の財政調整基金残高は4億1,261万円となり、目標額の2億4,000万円を上回りました。

目標達成！

市税の負担状況 (令和4年3月31日現在の人口25,390人、世帯数10,137世帯)

	収入済額	1人当たり	1世帯当たり
市民税	11億4,231万円	44,991円	112,687円
固定資産税	11億1,235万円	43,811円	109,732円
軽自動車税	9,441万円	3,718円	9,313円
市たばこ税	1億3,889万円	5,470円	13,701円
入湯税	199万円	78円	196円
都市計画税	1億1,012万円	4,337円	10,863円

市民1人当たりの一般会計歳出額561,697円

民生費	168,099円	総務費	62,751円
教育費	59,881円	商工費	34,765円
土木費	60,951円	衛生費	39,805円
公債費	39,841円	その他	34,420円

性質別経費 (普通会計)

扶助費	23億7,036万円	18.7%
人件費	19億5,797万円	15.5%
繰出金	18億7,477万円	14.8%
物件費	17億4,519万円	13.8%
公債費	9億7,473万円	7.7%
補助費など	16億7,800万円	13.3%
投資出資など	3億8,164万円	3.0%
建設事業費	8億3,150万円	6.6%
その他	8億4,575万円	
合計	126億5,991万円	

性質別経費は統計の取り方が異なるため一般会計歳出額とは一致しません。

市債の現在高

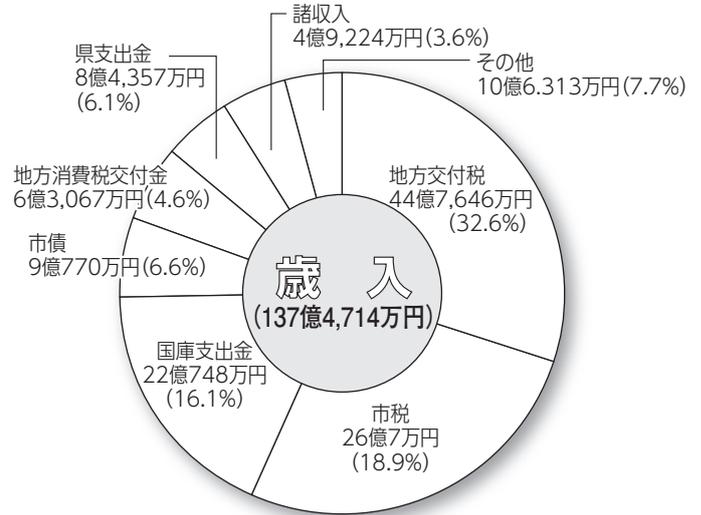
市債の現在高は90億7,686万円で国が全額負担する分を除くと42億7,821万円となり、これを返済するとき、国がさらにその一部を負担しますので、実際に加茂市が返済する金額は28億7,002万円になります。

区分	現在高
総務債	0万円
民生債	2,386万円
衛生債	4億54万円
労働債	5,210万円
農林水産業債	6,118万円
土木債	13億7,129万円
消防債	6,393万円
教育債	9億589万円
災害復旧債	7,985万円
転貸債	60万円
減税補てん債	2,840万円
臨時財政対策債	47億7,025万円
退職手当債	10億689万円
減収補てん債	2億6,578万円
行政改革推進債	4,630万円
一般会計総計	90億7,686万円

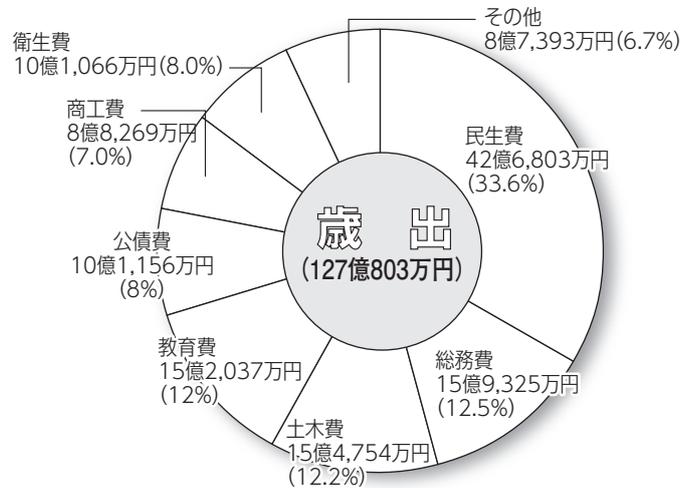
令和3年度決算

令和3年度の決算がまとまり、市議会9月定例会において認定されました。一般会計と特別会計の歳出の合計は209億3085万円となっています。この内容を表とグラフでご覧ください。

一般会計137億4,714万円



一般会計決算



特別会計決算 (単位:万円)

会計名	歳出合計	歳入合計	差引残額
国民健康保険	28億2,528	30億8,250	2億5,722
後期高齢者医療	3億3,530	3億4,070	540
宅地造成事業	484	3150	2,666
下水道事業	17億5,363	17億7,352	1,989
介護保険	30億9,677	33億9,661	2億9,984
在宅介護サービス事業	2億700	2億748	48



令和5年2月から かも防災・行政ナビ が始まります

開始に伴い、スマートフォンを持っていない世帯に
タブレット型戸別受信機を無償貸与します

加茂市では、これまで防災行政無線を整備しておらず、スマートフォン等の携帯電話を持っていない方への避難情報などの緊急情報の伝達が課題でしたが、令和5年2月から災害時の避難情報や行政情報をタブレット型戸別受信機とスマートフォン用アプリで受信・確認ができるようになります。



「タブレット型戸別受信機」の無償貸与を受けられる方は、下記のとおりです。

タブレット型戸別受信機 無償貸与の対象者

- ①スマートフォンを「持っていない」65才以上のみの世帯
※スマートフォンは持っているが、電話機能しか使えない方もお申し込みできます。
- ②加茂市避難行動要支援者名簿に登録されている方のうち、スマートフォンを「持っていない」20歳以上の方
※ただし、同居するご家族がスマートフォンを持っている方は対象外です。
- ③視覚または聴覚に障がいをお持ちの方
- ④スマートフォンを「持っていない」75才以上の高齢者または要介護認定を受けている方が、日中に一人で在宅となり、緊急時家族の方が自宅に連絡することが困難な世帯

タブレット型戸別受信機の無償貸与は1世帯に1台です。

通信料は無料で、コンセントに差し置いておくだけで、市からのお知らせが自動的に音声で流れますので、タブレットを使ったことがない方でも簡単に利用できます。

対象者の①②の方には、個別に郵送でご案内をお送りしていますので、そちらをご覧ください。

また、③④に該当する方で希望される場合は、総務課防災係(☎52-0080)にお問い合わせください。

なお、スマートフォン等で「加茂市防災・市民情報配信サービス」に登録されている方には、引き続き、メールやLINE等で防災情報・行政情報をお知らせします。

問い合わせ先: ☎0256-52-0080 総務課防災係へ

タブレット型戸別受信機の特徴

通信料は**無料**です。市が負担します。

※使用する際の電気料金（月数円程度）は利用者の負担となります。

コンセントに差し置いておくだけで、市からのお知らせが自動的に音声で流れます。
タブレットを使ったことがない方でも簡単に利用できます。

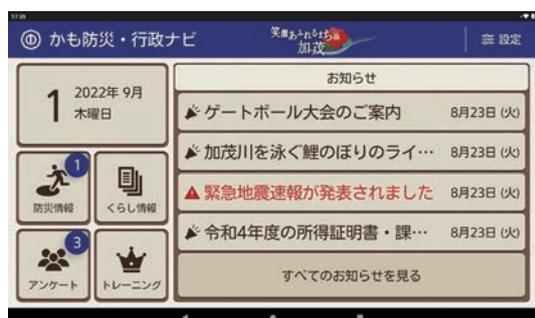
音声・文字・画像で情報をお知らせします。
 聞き逃しても、音声や文字を何度でも確認ができます。

市ホームページ、広報、ハザードマップなどの行政情報をいつでも見ることができます。

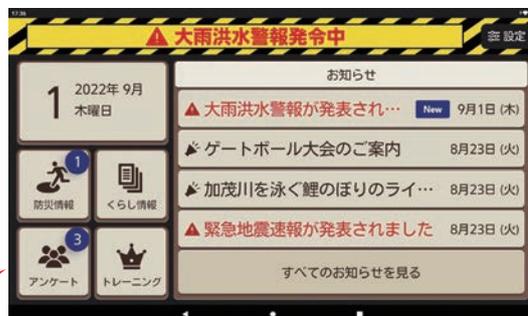
気象庁ホームページの天気予報、雨雲の動き、防災キキクルなどの防災情報をいつでも見ることができます。

※無償貸与するタブレットは、メールの送受信、動画・音楽の視聴、サイトの閲覧などはできません。

【サイズ】 たて16.9cm よこ25.7cm



避難指示等の発令時は画面が緊急モードに切り替わります



緊急放送は自動的に最大音量でお知らせします

スマートフォン用アプリ（令和5年2月リリース予定）

スマートフォン用アプリでも、タブレット型戸別受信機に配信される情報を受信・確認することができます。

スマートフォン用アプリはタブレットと統一したデザインになっています。

スマートフォン用アプリは、令和5年2月から「App Store」、「GooglePlay」上にリリースされますので、インストールしてご利用ください。



加茂市は、令和4年10月1日付で
CSO(Chief Strategy Officer: 最高戦略責任者) として、
 市川恭嗣^{たかし}さんを採用しました。



藤田市長と、委嘱状を受け取る市川さん

市川 恭嗣さん 就任コメント

加茂市は「北越の小京都」と呼ばれ、豊かな自然、歴史、文化や伝統産業と人々の生活が調和した魅力的なまちです。しかしながら、多くの地方自治体と同様に人口減少・少子高齢化が進むなかで、老朽化した公共施設の維持、財政運営、地域コミュニティの維持など課題が生じているほか、教育や福祉などの分野でもこれまでの取り組みでは対応できない変化に直面しています。

昨年度、四半世紀ぶりに策定された加茂市総合計画では、まちづくりの主役である市民の皆様と連携・協働しながら、行政としてこれらの課題に正面から取り組んでいく覚悟が述べられています。総合計画でも言及されておりますが、これらの実現のためには経営の視点を持った行政運営と合理的根拠に基づく政策立案が不可欠です。



タイ・バンコク駐在時の市川さん
 (左から2番目)

私は前職にて、三現主義（現地・現物・現実）に基づく経営戦略の策定・実行に取り組んでまいりました。課題解決に求められるのは、とっぴなアイデアや発想ではなく、関係者と協調した粘り強く地道な取り組みの繰り返しだと考えております。加茂市においても、現場に立ち、

市民・団体・企業・行政の皆さまと協働しながら、「笑顔あふれるまち 加茂」の実現に向け、地域の魅力の発掘・発信と総合計画の着実な推進に取り組んでまいります。

市川恭嗣さん…… 34歳、愛知県出身。京都大学経済学部卒。東京電力、国会議員秘書を経て2015年に豊田通商に入社。大手BtoC顧客向け新規サービス立ち上げ後、M&AなどによるIT子会社群再編に従事。トヨタシステムズ戦略企画本部出向を経て、直前はタイ・バンコクに駐在、現地事業会社にて新規事業および経営企画の部門長を務めました。

シリーズ ごみ焼却場の今と今後

問い合わせ 環境課(☎内線251)

今回は、新しい焼却場の建設候補地選定の進捗についてお伝えします。建設地については、ゼロベースから検討をしております加茂市、田上町の地域内であらゆる可能性を考え、建設候補地の選定作業を行っています。

現在は、防災などの地理的条件により、焼却場の建設を回避すべき除外地域の設定を行っています。具体的には、次の9つの地域を除外地域とし、加茂市・田上町の全域から建設候補地となり得るエリアを絞り込んでいます。

今後も、建設候補地選定についてお伝えしていきます。
現在の焼却場をみなさんで大切に使いましょう。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ① 地形勾配の急峻な地域 | ⑥ 鳥獣特別保護区 |
| ② 活断層及びその近接地域 | ⑦ 土砂災害計画区域等に指定されている地域 |
| ③ 水源の近接地域 | ⑧ 保安林等がある地域 |
| ④ 急傾斜地崩壊危険区域 | ⑨ 地すべり防止区域 |
| ⑤ 国定公園又は国定公園の特別地域 | |

除外地域

見える化

令和4年4月～8月末日までの可燃物搬入量	5,583.19 t
前年同期比及び増減率	-170.63t(-2.97%)

先月号の記事で、廃棄する可燃物の量を一人あたり1日100g減らすだけで、1日3.6tの減量となるとお伝えしました。減量化意識を高めるため、今月から清掃センターに廃棄されている可燃物の量を見える化していきます。

表に記載の前年度との減少量170.63tを1日当たりの量に換算すると、約1.37t減量出来ていることとなります。1日3.6t減量を目安に頑張ってください！

ボランティア団体さん紹介コーナー

「加茂音声パソコン教室らくらく」

2002年6月に目の不自由な人が「もう二度と文字は書けないもの」とあきらめていました。文字にして思い出に残しておきたいのです」との希望があり、新潟市にあるNPO法人障害者自立支援センターオアシスの姉妹校となり、目の不自由な人が「音声(対応)パソコン」を使って学習する場を設立したのが名前の由来です。目の不自由な人へ生活に便利な機器や情報を提供し、障害があるなしに関係なく人が集まって交流の場になりました。

現在は、目や身体の不自由な人、高齢者がパソコンやスマートフォンなどを使って学びたいことを自由に学べる場所です。教室にパソコンは準備してありますが、持ち込み歓迎です。

学習内容は参加者の内容や希望に合った内容で学ぶことができます。

指導はらくらく会員が指導に当たりわかりやすく、わかるまで楽しく学習することができます。

コロナ禍の影響で外出が不自由な時こそ、できなかったことをゆっくり始めてみませんか。初めてのの方も大歓迎です。



① 団体 Infomation

活動の種類 パソコンやスマートフォン操作のアドバイス、白杖歩行の訓練や誘導歩行の指導

主な活動日 毎週月・木曜日
午後2時から4時

活動場所 機能訓練センター

お問合せ 社会福祉協議会
(☎52-6667)へ

NEWS TOPICS



かもMIRAIカフェ(3回目) (9/10)

9月10日(土)午後1時30分から加茂市役所3階会議室で、「かも MIRAIカフェ」の3回目を開催しました。新型コロナウイルス拡大の状況を考慮し、対面とオンラインのハイブリッド方式で実施しました。

今回は2回目の内容を振り返り、前回ハートのシールを付けた「イネ！」と思う意見の中から自分が話したい事・やってみたい事を1つ選んで、内容の近い人同士でグループとなり、MM法という方法で話し合いをしました。似ている内容についてグループ内で共有するため、非常に白熱した「語る」カフェとなりました。

最後に「今後加茂でやってみたいこと」を参加者一人ひとりが発表し、「自分も関わりたいもの」「チャレンジを応援したいもの」「コミットしたいもの」などの観点で「イネ！」と思う意見に星のシールを付け、第一部「語るカフェ」は終了となりました。



かも MIRAIカフェ第一部のまとめは左の2次元コードからご覧いただけます。

新潟県北豪雨災害被災地応援職員の報告会(9/14)

14日(水)午後4時40分から市役所5階第1委員会室で、新潟県北豪雨災害の被災地へ応援職員として派遣された加茂市職員の報告会を開催しました。

応援業務は、給水活動、下水道被害調査、建物被害認定調査、り災証明書発行、被災地家庭訪問など多岐にわたり、それぞれの担当部署の職員が現地の状況などの詳細を藤田市長・五十嵐副市長へ報告しました。



あなたの街の  VIPシティホール

大切なお家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。



VIPシティホール 西加茂
加茂市栄町2-11
☎0256-52-4999



VIPシティホール 加茂
加茂市千刈2丁目309-1
☎0256-53-4999

【有料広告】

NEWS TOPICS



事故なしキャンペーン(9/26)

26日(月)に交通事故「無し」と、加茂産日本「なし」の宣伝普及を掛けて、交通事故「なし」キャンペーンを実施しました。

加茂地区交通安全協会など関係機関の皆さんと、「秋の事故防止キャンペーンです」「交通事故に気を付けてください」などと声とかけをしながら、国道403号線を通るドライバーに加茂産の日本なし(あきづき)と反射たすきなどが入った袋150袋を手渡しでそれぞれのドライバーに配りました。

車を運転するときは、早めのライト点灯をお願いします

第46回児童防火ポスター審査会(9/28)

加茂・田上の小学生が夏休みの課題として描いた防火啓発ポスターの審査会が、産業センター3階講習室で開かれました。加茂市・田上町防火管理協会会長の吉田広一郎さんなど10人が審査員となり、審査作品数110点の中から学年ごとに最優秀賞(1作品)、優秀賞(5作品)、佳作(10作品)を選定しました。

ポスター展示は10月4日(火)から各校持ち回りで学校展示を行います。また、10月8日～10日は公民館で、11月7日～11日は消防署で一般展示を行います。



各学年の最優秀賞
4年生



田代真奈羽さん
(加茂南小)

5年生



山田乃衣さん
(下条小)

6年生



小池美玖さん
(加茂南小)



加茂市教育支援センター やすらぎ 開設(9/30)

10月から勤労青少年ホーム内に加茂市教育支援センター「やすらぎ」を開設しました。専門スタッフが不登校や悩みごとを抱える児童生徒、保護者の方への支援充実を目指し、教育相談に対応します。

開設にあたり、勤労青少年ホーム入口には不登校経験があり看板デザインを手がける筆道屋さところ(勝又理子)さん作の看板が飾られ、スタッフへの応援の色紙が送られました。



教育相談受付・問い合わせ
教育支援センターやすらぎ
(☎0256-53-3199)

文化会館ガイド

☎53-0842

加茂アットホームコンサート

笛人 本宮宏美さん(フルート奏者・作曲家)によるアットホームコンサートです。小さいお子様も大歓迎です。



日時 11月13日(日)
午後2時開演

会場 文化会館小ホール

出演 笛人 本宮宏美

入場料(全席自由席) 1,500円

※チケットは文化会館で販売しています。
当日券は同額です。



ホームページ

おかず横丁でのおいしい食事や楽しいイベントが盛りだくさん。4年ぶり開催の五番町ごっつおまつりに、ぜひ、お越しください。
日時 10月29日(土) 午前11時～午後4時
場所 五番町大通り、五番町多目的広場

五番町ごっつおまつり 29日に開催



第54回加茂市展が11月3日から始まります。

市展開催 11月3日～7日 市民体育館で



※午前8時～午後7時は大通りが車両通行止めです。
問い合わせ 商工観光課(☎内線133)、五番町商店街事務所(☎5312057)

こころのゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーは悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて見守る人のことです。



自分自身や家族、友人、地域でのコミュニケーションが円滑になり日常生活に役立つ講座です。

開催日	内容
11月1日(火)	①ゲートキーパーとは②知っておきたい精神疾患(主にうつ病)～患者や家族の気持ちと支援～
11月11日(金)	①誰かを支えることで私達も自分の心をさらに豊かにしましょう②「気づき」「傾聴」「つなぎ」「みまもり」③相談窓口
11月25日(金)	傾聴について学ぶ

時間 各日とも午前9時30分～11時30分
会場 市役所3階会議室
講師 百都礼子さん(産業カウンセラー)
定員 20人(先着順)
申し込み 10月27日(木)までに健康福祉課(☎内線165)へ。

同時に諸流いけばな展も開催されます。
加茂山公園の紅葉と合わせて、秋の一日、ご家族や友達と芸術の薫りにふれてみませんか。
日時 11月3日(木・祝)～7日(月) 午前9時～午後6時(3日は午前10時30分から、7日は午後4時まで)
会場 市民体育館
展示作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真、ジュニア部門
入場料 無料
問い合わせ 社会教育課(☎内線461)

11月3日(木・祝)の粟ヶ岳山閉いは、新型コロナウイルスの影響で式典は中止し、加茂山岳会による神事のみ行う予定です。
なお、JR加茂駅からの臨時シャトルバスの運行はありません。詳しくは商工観光課観光係(☎内線131)か加茂山岳会事務局(☎5218760)へお問い合わせください。
※加茂山岳会では会員を募集しています。詳しくは事務局へ。

粟ヶ岳山閉い式典は中止

企業設置奨励金 対象企業は指定申請を

市内に工場等を新設、増設または移設をした企業（個人を含む）に対して次のような奨励金交付の制度があります。

該当する企業には企業設置奨励金が交付されますので、11月4日（金）までに申請してください。

対象企業 令和3年中に市内に工場等（工場・事務所・倉庫等、財貨またはサービスの生産、提供を行う施設）、事業所（物の販売を行う施設）を新設、増設または移設し、次の表の条件に該当する企

		対象条件
工場等	新設	投下固定資本総額が1億円以上、または常用雇用者数が20人以上。
	増設 移設	投下固定資本総額が5千万円以上、または常用雇用者の増加数が10人以上。
事業所	新設	投下固定資本総額が5千万円以上、または常用雇用者数が10人以上。
	増設 移設	投下固定資本総額が3千万円以上、または常用雇用者の増加数が5人以上。

業。

※表中の投下固定資本総額とは、施設設置に要した費用で、地方税法に規定する固定資産税台帳に登録された課税標準額。

奨励金の交付 当該施設に課税された固定資産税および都市計画税の合計額を3年間交付します。

申請・問い合わせ 商工観光課 工振興係（☎内線132）

ハートマッチにいがた 臨時サポートセンター



新潟県が運営する会員制の婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」の臨時サポートセンターを開設します。

サポートセンターでは本登録や閲覧ができます。

事前に二次元コードから来所予約を行ってください。
 ホームページ

日時 11月5日（土）午前10時30分～午後4時

会場 市立図書館2階視聴覚室

新潟経営大学 公開講座



「学びによる地域社会の活性化」を目的とした市民向けの生涯学習講座（後期）です。

興味をもったテーマを学んできたり、学術や文化に親しみ、生涯にわたって学ぶ楽しさを感じてみませんか（参加費無料）。

期間 11月～2月
時間 午後6時30分～7時30分

対象 すでに会員の人、新規登録を希望する人
その他

・新規登録を希望する人は事前にホームページで仮登録を済ませ、必要書類とその全てのコピーを持参し、会場へお越しください。

・加茂市民が新規登録をする場合は、登録料の半額を助成しますので、通帳等ご自身の口座情報が分かるものを持ってきてください。

問い合わせ にいがた出会いサポートセンター（☎025-384-4151）

会場 新潟経営大学1号館44号講義室（希望ヶ丘）
定員 来場20人程度、オンライン20人程度

※来場時はマスク着用、手指消毒、検温にご協力ください。

申し込み 新潟経営大学産官地域連携センター（☎53-3000）へ。

二次元コードからも申し込みができます。

※この講座は新潟県の生涯学習事業「いきいき県民カレッジ」の登録講座です。
 ホームページ

結婚新生活支援補助金

市では結婚に伴う新生活を支援するため、新婚世帯の住宅にかかる費用や引越し費用に対し、最大30万円を補助しています。

対象世帯や申請方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。
 ホームページ

申請期限 令和5年3月31日まで
申請・問い合わせ 総務課政策企画係（☎内線324）

特定健康診査（集団）や各種検診

11月11、12日に産業センターで

意向調査で申し込んだけれど6、7月に受けられなかった人（19～69歳）に健診の案内を送付します。

また、意向調査で申し込まなかった人や、70歳以上で健診を受けた人も受診できますので、10月20日（木）、21日（金）に健康福祉課健康づくり係（☎内線162）に申し込んでください。

健診日 11月11日（金）、12日（土）

受付時間 午前9時～11時



会場 産業センター

■特定健康診査（集団）

対象者 ▼19～74歳の国民健康保険加入者 ▼19～39歳の被用者保険（協会けんぽ、共済、国保組合、扶養者（家族など）で受診する機会がない人 ▼40～74歳の被用者保険の被扶養者（受診券と保険証を持ち直接会場へ、事前申込不要）

料 金 千500円（19～39歳）、千円（40～69歳）

▼後期高齢者医療加入者

胸部レントゲン検診

40歳以上で6、7月の健診を受けられなかった人を対象に行います（医療機関や人間ドック等でレントゲンを受ける人は除く）。

10月20日（木）、21日（金）に健康福祉課健康づくり係（☎内線162）に申し込んでください。

検診日 11月11日（金）、12日（土）

受付時間 午前9時～11時

会場 産業センター **料 金** 無料

定員 両日とも100人程度

※検診車が1台のため時間がかかります。

■喀たん検診

対象者 胸部レントゲン検診を受診し次に該当する人。

▼重クロム酸。石綿等を吸う業務に従事した、または50歳以上で喫煙指数（1日本数×年数）が600以上の人。

料 金 1,000円（70歳以上無料）

※被用者保険の被扶養者は受診券に記載の金額。70歳以上は無料。

■前立腺がん検診

※特定健診と同時実施。ただし、社会保険加入者で検診機会を逃した人は受診できません。

対象者 50歳以上の男性

※前立腺がん等で医療機関に受診中や定期的に検査している人は受診不要。

料 金 千円（70歳以上無料）

■肝炎ウイルス検診

※特定健康診査と同時実施のみ。

対象者 令和5年3月31日までに40歳になる人。

料 金 800円（70歳以上無料）

■風しん抗体検査

目の不自由な人たちの集い

目に不自由があっても生活を楽しくしている人の体験談や生活の知恵、悩みなど、様々なことを語り合う「集まり」です。

市の「福祉サービスと災害支援」についての講演も予定しています。

対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性でクーポンがある人（検査時要持参）

高次脳機能障害者 家族のつどい



同じ立場のご家族同士で日ごろの悩みや思いを語り合いませんか。

日時 11月10日（木）、3月9日（木）の午後1時30分～3時

会場 二条地域振興局2階第1会議室（二条市興野1）

問い合わせ 三条保健所地域保健課（☎3612363）

日時 11月5日（土）午前10時～正午

会場 上条コミュニティセンター大広間

主催・問い合わせ 加茂視覚障害者福祉協会 小柳さん（☎5315305）

契約トラブル注意！！

* 還付金詐欺

役所等を名乗り「医療費の還付金がある」などと電話があり、すぐに受け取り手続きをするように促される。指示どおりにATMを操作すると、自分の口座から相手に送金させられてしまう。

〈対策〉即答を避け、一度電話を切って市役所の担当課へご確認ください。

* 訪問買い取り(押し買い)

「不用品を買い取る」との電話に応じて、家にきた事業者に「貴金属はないか」などと言われる。宝石や貴金属などを見せると安価で強引に買い取られてしまう。

〈対策〉訪問時にきっぱり断りましょう。家の中に入れてはいけません。

* 架空請求

はがきや封書で「訴訟最終告知」などと書かれた、利用した覚えのない料金の請求が届く。文面に書かれている連絡先に電話をすると個人情報聞き出されたりする。

〈対策〉利用した覚えのない請求書は冷静に考えればおかしい点が沢山あります。このようなハガキや封書は無視してください。

* マルチ商法

友人や知人を新たな加入者として販売組織に参加させれば収入が得られるなどと勧誘し、商品やサービスを契約させる。

〈対策〉このような詐欺的な話をもち掛けられた時はきっぱり断りましょう。

【困ったときの相談窓口】

消費者ホットライン



188 (イヤヤ)

※最寄りの消費生活センターなどの相談窓口につながります

加茂市商工観光課消費生活相談窓口 ☎ 0256-52-0080 (内線 133)

新潟県消費生活センター ☎ 025-285-4196 (相談専用電話)

行政区の発足

市内は八五の行政区に分かれています（七谷一七・加茂四二・下条一四・須田一二）。このうち七谷や下条・須田は、江戸時代の村を基本に発展を遂げました。しかし、歴史的に町域と村域に区別があった加茂町の事情は異なりました。行政区制が導入された経緯から、転換期にあった町の姿をうかがえて注目できます。

江戸時代から、加茂町には本町・岡ノ町・石川などの行政地名がありました。これと別に、明治十年（一八七七）に狭口村・上条村・加茂町と矢立新田を一番組から六番組に編成し、各組に戸長を置いて行政の単位としています（旧版『加茂市史』上巻）。

加茂の風土記

この前史を経た大正十一年（一九二二）六月、加茂町会で永井栄松（上条）は近頃向上条・下上条あたりに種々の町名が揭示されていると質問し、恣意的な地名の乱用に警鐘を鳴

加茂の區長

加茂町にては全町を二十四區に分ち本年度より區長制を設けし各町區にて選舉せるが二十六日まで確定せるも左の如し

區別	區長	代理者
一	飯岡 勇平	坪谷 幹二
二	番場 庄平	金子 四郎治
三	清水 安之重	久保 政次
四	浅野 長作	折藤 三郎
五	石黒 清作	西潟 延平
六	橋本 要平	三浦 精平
七	皆川 忠藏	小島 由平
八	服部 又七	井上 實三郎
九	吉田 正策	桑原 石太郎
十	浅見 鶴吉	高井 友平
十一	田中 政治	草野 鐵馬
十二	有本 長衛門	眞柄 鐵次郎
十三	小池 甲午郎	石附 熊吉
十四	小池 徳平	目黒 貞平
十五	青木 熊太郎	相田 長次郎
十六	石附 正三郎	永井 己之吉
十七	小柳 寅次	吉崎 喜平
十八	岩月 平吉	大澤 長英
十九	藤山 作之重	佐藤 西三郎
二十		
二十一		
二十二		

加茂町の区長（『新潟新聞』大正 12.3.28）
※第 14 区の区長は田下政治の誤り

らしました。この時期の町は人口が増え、稠密になった住家を縫うように通路がめぐり、変貌の渦中にありました。栄松の指摘にほかの町議も賛同し、この際全町にわたり、歴史その他によりふさわしい名称を定めることが必要と浅見鶴吉（駅前、のち秋房）が改めて提案し、全会一致の議決をみます（『加茂町会々議録』大正11・6・20）。この議論を経て、翌年二月の町会で、町は加茂川の上流から下流

へ順に番号を振り、第一区から第二十四区の呼称で行政区制を布くことを諮りました。しかし、前年の町会で議決されたのは町名混乱の是正です。この点を衝き、永井栄松は「行政区は町名改正と一致の必要なさか」と質問しましたが、議長兼助役の丘山堅は両方を同時にする必要はないと説明しています（『加茂町会議録』大正12・2・26）。この質疑は、住民の生活を反映する町会と行政の立場のすれ違いを浮き彫りにしています。

産業の発展を背景に、大正期の町は著しく財政を拡充し、行政の役割は急拡大を遂げました。町会で区長の職務を問われた丘山助役は、①町長が担う行政事務の補佐、②町民等への方針徹底、③多数意見を聞き取り、町政の参考に資することを挙げ、その範囲を一般行政事務に等しいと述べています。一部の町議は区長を名誉職と理解していましたが、実際に選任された顔ぶれには町を代表する実業家や政治家が並んでいます。この実力を背景に、町会の議決を読み換えて導入された行政区制は、町政に定着していきました。

（中澤資裕）

あいちのつ

加茂市へ
▼東北電力ネットワーク株式会社
新潟県央電力センター様から
LED街路灯15灯







「広報かも」は加茂市ホームページまたは行政情報アプリ「マチイロ」からもご覧になれます。

お詫び
広報かも9月号（No.795）18ページ「ありがとう」の中村謙二様の作品名に誤りがありました。
誤 聖城の門
正 聖域の門
お詫びして訂正します。

ちよこっとSDGs

巷で話題の「SDGs」について、ちよこっと学んでいくコーナーです。第2回目は目標2「飢餓」を取り上げます。

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。



目標2「飢餓」

飢餓を終わらせ食料安全保障及び栄養の改善を実現し持続可能な農業を促進する



目標2のターゲットには、食糧生産性の向上や、貧困などで脆弱な立場にある人々に安全かつ栄養のある食料を得られるようにすることが示されています。フードバンクやフードドライブに無理のない範囲でのご協力をお願いします。

参考：外務省HP (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>)

#かもぴく

Instagramで加茂の様子や風景の写真、自分で描いた絵を「#かもぴく」をつけて投稿していただいた中から、1枚をご紹介します。



@aozoraragemaa



問 総務課広報広聴係 (☎内線 327)

第22回加茂市長杯クロスカントリー大会結果

期日 9月25日(日)

会場 冬鳥越スキーガーデン周辺

周回コース

出場・完走者数 44人

〔2kmコース〕

▼小学生男子の部①岩澤侑樹(三条市立須頃小)②渡辺琉斗(新潟市立巻南小)③織原大和(須田小)

▼小学生女子の部①中村想帆(田上町立羽生田小)②土田琴音(新潟市立大通小)③西方彩花(長岡市立大島小)▼壮年女子の部①皆川敬子②青柳美和子③珊瑚敦子

▼一般高校女子の部①西方愛恵(いろは会計)

〔3kmコース〕

▼中学生男子の部①遠藤真心(新潟市立両川中)②岩澤春樹(三条市立第一中)③高井聖芽(加茂中)

▼壮年男子の部①臼井貴之(長岡市立栖吉小教)②平井健一郎③山際正樹(熊倉製作所)

〔5kmコース〕

▼一般高校男子の部①西方太地(いろは会計)②井上卓哉(三条商業高)③吉川優也(JAにいがた南浦)

編集発行 加茂市役所総務課広報広聴係
印刷 株式会社 小野塚印刷所

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号
〒959-1392
☎0256-52-0080
FAX 0256-53-2729

ホームページ
<https://www.city.kamo.niigata.jp>
e-メール
kamo@city.kamo.niigata.jp

まごころでお手伝い

ご葬儀・家族葬のご相談承ります

地域をよく知る葬儀社にちょっと相談してみたい。

葬儀後の仏事や供養のことを聞いてみたい。

どなたでもご利用ください

LINEでも相談できます

QRコードから友達追加

メモリーナ西加茂にすけ会館

加茂市幸町1-10-1

家族葬専用施設 フリエール

加茂市幸町1-10-1

メモリーナ上条にすけ会館

加茂市上条2-22

メモリーナ田上にすけ会館

田上町大字川船河1591-4

上質なお葬儀・家族葬が行える直営式場をご利用いただけます。

【有料広告】



人口のうごき 10月1日現在 世帯 10,135 (+6) 人口 25,186 (-38)
 男 12,305 (-17) 女 12,881 (-21) ()内は前月比
 (9月異動分) 出生6 (男3 女3) 死亡33 (男 17 女 16) 転出37 転入26



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

